

# ワイヤーが入った方へ

## 《 痛みについて 》

今日からお口の中に入れたワイヤーの力で歯を動かしていきます。歯の移動にともない歯が浮いたような感じや食べ物を咬んだ時に痛みを感じことがあります。この痛みは特に心配するようなものではなく、3~7日で少しづつ治まります。しかし痛みの程度には個人差がありますので、耐え難い痛みが生じた場合は普段服用している鎮痛剤を飲んで様子を見て下さい。痛みが強く日常生活に差し障りがある場合には、一度クリニックへお問い合わせ下さい。

また、食事や歯磨きによって装置と太いワイヤーを止めている針金の切断部が飛び出し、唇に引っかかることがあります。その時はスプーンの柄などを使い、太いワイヤーの下に押し込んで下さい。

(針金ではなくゴムで止めている場合は、カレー等の色素の強い食べ物によってゴムが変色します。気になる時にはゴムから変色しない針金で止め直すことも出来るのでご連絡下さい。)

## 《 食事について 》

食事の際は以下のものに気をつけて下さい。

- ①かたい食べもの：アメ、氷、お煎餅など ⇒ なめるか、やわらかくしてください
  - ②ネバネバするもの：キャラメル、お餅など ⇒ 装置にくっつくことがあります
  - ③前歯で噛み切るもの：りんご、とうもろこし、かためのパン、するめなど
- ※少し注意をして食事をするだけで装置の壊れなどのトラブルは少なくなります。

## 《 歯磨きについて 》

装置の周りやワイヤーの下は、大変汚れがたまりやすくなっています。また、装置を付ける事によってお口の中の細菌数は約3倍に増えると言われています。お食事の後は必ず歯磨きをして下さい。

### 磨き方：鏡を見ながら丁寧に磨いていきましょう。

- ①ワイヤーの下に歯ブラシの毛先を押し込んで、5mm程の幅で横磨きをします。  
装置の上側と下側の両方から毛先を押し込んで磨きましょう！大きく動かすと押し込んだ毛先が抜けてしまうので細かく動かして下さい。  
※ 毛先を押し込むだけでは装置は壊れないで、しっかり押し込みましょう！  
※ つまようじや歯間ブラシを使用する場合は、装置の外れにつながります。十分ご注意下さい。
- ②歯と歯肉の境目や咬む面、歯の裏側も忘れずに磨きましょう。

## 《 装置が外れた時は… 》

装置が外れてしまった場合にはご予約前でも早めにご連絡下さい。装置のはずれ等が度重なると治療期間に影響が出ますので、ご協力宜しくお願い致します。ご来院の際は、外れてしまった装置を必ずお持ちください。

## 《 その他 》

- ★ ワイヤーを入れた後、すぐに食事をして問題はありません。
- ★ 部分的に装置が当たり口内炎ができてしまう場合は、ホワイトワックスをお試し下さい。
- ★ 歯ブラシの毛が抜けて装置に引っかかることがあります。気になる場合には一度ご連絡下さい。